

6-3 3/5時の指導計画

(1) 目標

- ・ 故事成語の基になった漢文に表現された内容に関心を持ち，故事成語の意味に合う出来事と結び付けて考え，交流してもの見方や考え方を広げようとする。

(2) 展開

過程	学習活動	教材資料	指導上の留意点	評価規準と評価方法 Cの状況の生徒への手立て
導入	1 「矛盾」の意味を確認し前時までの学習を振り返る。 2 本時の目標を確かめる。	学習計画表	○前時に確認した「矛盾」の意味を板書する。	
「矛盾」の基になった故事と自分の体験を結び付けて考えよう				
展開	3 日常生活における「矛盾」した出来事について考える。 4 日常生活の中の「矛盾」した出来事について起承転結の構成を考えて書く。 5 ワークシート②の構成メモを基にして，4コマ漫画をかく。 6 グループで4コマ漫画を読み合い，交流する。	ワークシート① ワークシート②	○教師自身の体験を紹介し，振り返りやすくさせる。 ○起承転結について「矛盾」の4コマ漫画を使って説明する。 ○想起した出来事について起承転結の構成を考えてワークシート②の構成メモに書かせる。 ○実際に体験したことだけではなく，創作してもよいことを伝える。 ○絵をかくのに抵抗のある生徒には，マルや棒線などの簡単な線でかく絵でよいことを知らせる。 ○グループで4コマ漫画を読み合い，一言感想を伝えさせる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【関①】 故事成語の基になった漢文に表現された内容に関心を持ち，故事成語の意味に合う出来事と結び付けて考え，交流してもの見方や考え方を広げようとしている。 【ワークシート②】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>当該生徒の日常生活から類推して，当てはまるような体験をいくつか例に挙げて，自分の体験を振り返らせる手掛かりとさせる。また，体験の思い浮かばない生徒については，生徒のよく知っている物語や漫画作品などの出来事を例に示して4コマ漫画をかかせるようにする。</p> </div>
まとめ	7 本時の学習を振り返る。 8 次時の見通しをもつ。	学習計画表	○「学んだこと」の欄に，最も印象に残った4コマ漫画とその理由を書かせる。 ○次時は自分が選んだ故事成語について，起承転結の構成メモを基に4コマ漫画をかくことを確かめる。	